



2026年1月27日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 植木原宗平  
(コード番号: 9235 東証グロース)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 後藤祐弥  
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ (9235)、

【総額 1,447 億円規模】暗号資産（仮想通貨）解析・回収市場への独占アクセス権を獲得

世界 78 カ国展開「CryptoDiver」との戦略的業務提携に関するお知らせ

～「回収資産の 40%」を成果報酬とする高収益モデルで、業績への貢献を最大化～



売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：植木原宗平、東証グロース市場：証券コード 9235、以下「当社」）は、当社連結子会社である ビットコイン・セイヴァー株式会社（以下「Bitcoin Savior」）が、世界規模で暗号資産（仮想通貨）関連サービスを展開する合同会社 CryptoDiver 運営事務局と戦略的業務提携契約を締結し、約 1,447 億円規模と推計される CryptoDiver の暗号資産回収・解析案件の独占的な紹介連携を開始したことをお知らせいたします。

## 1. 戦略的業務提携の背景

現在、暗号資産（仮想通貨）市場の爆発的な拡大に伴い、パスワード紛失やウォレットアクセス不能により凍結された「休眠暗号資産（仮想通貨）」が急増しており、これらを回収・換金するニーズは極めて高い収益性を持つ巨大市場となっています。 Bitcoin Savior は、この領域において高度な解析技術とアクセス回復ノウハウを有する専門企業です。

一方、提携先である「CryptoDiver」は、スマートフォンアプリとして世界 78 か国以上で展開され、未解錠ウォレットの解析に取り組むグローバルプラットフォームです。特筆すべきは、CryptoDiver 内には既に膨大な数の未解錠の高額アカウントが登録されており、その未解錠ウォレット案件の総額は約 10,340BTC（日本円換算で約 1,447 億円相当※）という莫大な規模に達している点です。当社はこの「埋蔵された巨大資産」を収益化すべく、本提携に至りました。

（※1BTC=約 1,400 万円換算、価格は変動します）



## 2. 提携による収益化スキーム

本提携により、CryptoDiver は、同社が保有する膨大な案件プールから、技術力を持つ Bitcoin Savior へ独占的な紹介連携案件の中から高額案件を優先的に紹介します。

本事業は、Bitcoin Savior が紹介を受けた案件において、回収成功した場合は、顧客の回収成功資産の 40% を成果報酬として受領します。そこから案件紹介手数料および外注費用等を差し引いたものが Bitcoin Savior の利益となります。特長として、原価率が低く高粗利率（高収益体质）のビジネスモデルです。

## 3. Bitcoin Savior の事業概要と圧倒的優位性

本提携の中核を担う売れるネット広告社グループの「Bitcoin Savior」は、世界中で「失われた 60 兆円」とも言われるアクセス不能な暗号資産を救出することをミッションに設立された、国内上場企業初となる「デジタルアセット・リカバリ専門企業」です。

- **高い解決率を誇る「解析実績」**：代表の岩田顕斗氏は、これまでに多くの暗号資産を復旧させてきた実績を有しており、同業他社で「復旧不可能」とされた難解な案件を数多く解決に導いてきたノウハウが、今回の独占提携の決め手となりました。
- **世界 1 位の称号を持つ「最強の技術者集団」**：世界最高峰のサイバーセキュリティ（ハッキング）コンテスト「hackthebox.com」で 2017 年に“世界 1 位”に輝いた天才エンジニアや、オフェンシブセキュリティの国際的難関資格「OSCP」「OSWE」を保有するスペシャリストが在籍している協力企業と

連携しています。世界トップレベルの技術力で、あらゆるセキュリティの壁を突破し、資産を依頼者の元へ取り戻します。

- 上場企業としての「絶対的信頼」：怪しい業者が多い回収業界において、上場企業グループとしてのガバナンス体制は他社が真似できない最大の武器です。圧倒的な「信用力」と「技術力」で高額資産保有者からの依頼を独占します。



# Bitcoin Savior

## ビットコイン・セイヴァー



HACKTHEBOX



### 主な過去の復旧実績

これまでに多数の暗号資産回復に成功しており、  
金額の大小を問わず、お客様の信頼にお応えしております。

最大復旧実績	イーサリアム復旧実績	大型案件実績
<b>340</b> BTC	<b>336</b> ETH	<b>198</b> BTC

その他、10BTC、2BTC、1.1BTC～0.3BTCなど、  
様々な規模の案件に対応してきた実績がございます。

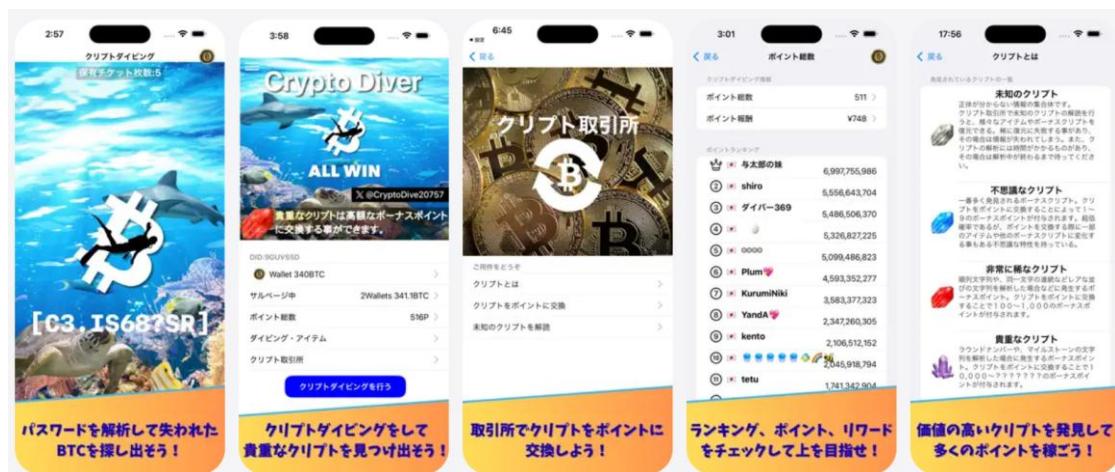
### 対応可能なwallet

- ハードウェアウォレット：  
TREZOR, Ledger, KeepKey, ColdCard, ブロックストリーム・ジェイド
- モバイル・デスクトップウォレット：  
マイセリウム、ジャックス、エグソダス、トラストウォレット、メタマスク
- Web・取引所ウォレット：  
マイーサウォレット、Blockchain.com、バイナンスチェーンウォレット、ゲートハブ
- コアウォレット：  
ビットコインコア、ライトコインコア、ドージコインコア、エレクトラム
- 専門ウォレット：  
ヨロイウォレット、ロニンウォレット、アイエムトーケン、コイノミ

※当該資料は、代表の岩田顕斗氏の過去実績となります。

#### 4. CryptoDiver の概要と市場ポテンシャル

CryptoDiver は、ユーザー参加型の暗号資産解析プラットフォームとして、世界中に強固なコミュニティ基盤を確立しています。市場に眠る数兆円規模とも言われる未解錠案件の中で、CryptoDiver が既に確保している「1,447 億円相当」の案件プールと、Bitcoin Savior の「専門的な回収・解析技術」を直結させることで、暗号資産回収支援分野における圧倒的なシェアと収益性を確保してまいります。



## 5. 今後の展望：暗号資産（仮装通貨）・Web3 領域での覇権獲得へ

売れるネット広告社グループは、本提携を重要な転換点（マイルストーン）と位置づけ、暗号資産（仮装通貨）・Web3 領域における事業基盤を拡大させます。Bitcoin Savior の技術力と CryptoDiver のグローバルな案件調達力を融合させることで、業績への貢献を早期に実現してまいります。

なお、Bitcoin Savior の事業につきましては、現状、代表取締役である岩田顕斗氏が全案件を対応しており、処理能力のリソースに限界があることから、本件による売れるネット広告社グループの今後 3 年間の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えております。しかしながら、今後の事業状況を鑑み、体制強化等を実施したうえで開示すべき事項が生じた場合は、速やかにかつ積極的に開示してまいります。

以上